



2006年5月10日 国際交流会館前にて



新入生オリエンテーション (2005年4月15-16日, 八王子大学セミナーハウス)



原子物理実験研究室と分子物質化学専攻・反応物理化学研究室との間で共同開発された, 原子分子衝突物理実験専用の静電型イオン蓄積リング (TMU E-ring).

上段の写真は周長約 7.7m のレーストラック型リングの全体を示す。下段左側の写真は4極電極ダクト, 右側の写真は偏向電極が収まっている大型真空チャンバーの内部である。静電型イオン蓄積リングは, 非常に重いイオンすなわち多原子分子イオンやクラスターイオン, これまでビームとして取り扱われてきたことがない生体分子イオンまでが蓄積可能である。